

7月11日



かじたま

鵜沢中学校
学校だより

令和元年度

(鵜 中 魂)

校長 伊藤 正人



学校教育目標 「ふるさと鵜沢を愛し、
活力にあふれ、人間性豊かな生徒の育成」

校 訓 「自主・創造」

ふじかわ分校との交流会

6月27日（木）、毎年恒例の「わかば支援学校ふじかわ分校」の生徒と本校1年生の交流会が行われました。今回は本校の1年生が富士川分校に赴きました。

開会行事の後、1年生がピリープの合唱を送り、ふじかわ分校の生徒が「レモン」の踊りを披露してくれました。音楽交流に続いて、“ボッチャ”という白い目標球にボールを投げ、より近い方が勝つというゲームを行いました。簡単なルールですがなかなか難しく、みんな夢中になって競っていました。和やかに交流が行われ、1年生にとっても楽しく有意義な会となりました。次の交流会は10月16日に行われ、ふじかわ分校の生徒さんが本校に来てくれます。



峡南児童生徒連絡協議会

通称、児生連と呼ばれるこの会は、峡南地区の全小中学校の児童会役員、生徒会役員の代表が一堂に会し、児童会・生徒会活動の情報交換を行い、各校の児童会・生徒会活動をさらに活性化することを目的に毎年行われているものです。今年度の総会・研究会が7月9日（火）、本校多目的室で行われました。研究会では、各小中学校の活動について情報交換が行われました。この協議会は県にもあり、峡南代表として鵜沢小・中の会長・副会長が代表で参加します。第1回の協議会が7月4日に甲府の県立図書館で行われました。県の代表者は毎年、「山梨県知事と語る会」で、県知事と活動内容について話し合います。



いろいろな活躍

6月23日(日), ますほ文化ホールにて演奏会「メリーミュージックアンサンブル」が行われました。本校の吹奏楽部もゲストとして参加し, 2・3年生が演奏発表しました。



多くのグループが多彩な発表を行い, 大いに楽しませていただきました。地元の地域でこのような活動が行われていることは素晴らしいことです。いつまでも続いてほしいと願っています。



もうひとつ, 本校2年生の小林さんは, 珠算に特別な才能を持ち, 今年度の県大会で上位の成績を残しました。そして, 県代表として, 7月下旬に兵庫県神戸市で行われる全国大会「そろばんグランプリ・ジャパン」に出場します。健闘を祈っています。

教育委員会学校訪問



7月5日(金), 富士川町教育委員会の学校訪問がありました。野中教育長をはじめ, 教育委員の皆さん, 教育委員会の職員の皆さん10名が来校されました。全学年の授業参観や先生方との懇談会を行いました。集中して授業に取り組むことなど, 生徒を評価してくださいました。学校側

から出した要望などについても, 今後検討をしていただけるようです。町教育委員会は鯉沢中のサポートをよくしてくださいます。町教育委員会や地域の皆さんの期待に対して, しっかり取り組まねばとの思いをした1日となりました。



フードバンクのご協力, ありがとうございました

集めた協力物品を, 7月8日(月)に, 主催者であるPTA会長の坂本さんと教頭先生が, 南アルプス市にあるフードバンク山梨の事務所に届けてくれました(食品を届けることをフードドライブと言うそうです)。たくさんの食品と少額ではありますが募金をお渡ししました。ご協力いただきました皆様, 本当にありがとうございました。この活動は12月に, 第2回目を行う予定です。そちらへのご協力もよろしくお願いいたします。

